

南幌町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）  
進捗状況報告書

令和 4（2022）年度実績報告

令和 5（2023）年 9 月

南幌町地球温暖化対策推進委員会



令和 4 (2022) 年度「南幌町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」に向けた取組み状況(実績報告)について  
 令和 5 (2023) 年 9 月

地球温暖化防止に関する国際的な取り組みとして、気候変動に関する国際連合枠組条約があり、H9 (1997) 年 12 月に地球温暖化防止京都会議 (COP3) が開催され、京都議定書が採択されました。この中で日本においては、温室効果ガスの総排出量を H20 (2008) 年から H24 (2012) 年までの間に、H2 (1990) 年比で 6%削減するとの目標が定められました。

H27 (2015) 年 11~12 月にかけて、フランス・パリで気候変動枠組条約第 21 回締約国会議 (COP21) が開催され、京都議定書以来となる国際的枠組みである「パリ協定」が採択されました。これにより、世界の平均気温上昇を産業革命から 2.0℃未満に抑え、平均気温上昇を 1.5℃未満に抑える努力を追求することを 196 ヶ国全ての国々が地球温暖化対策に取り組んでいく枠組みが構築されました。

日本は、H27 (2015) 年 10 月に、R32 (2050) 年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。また、R3 (2021) 年 10 月には、国の地球温暖化対策計画が改定され、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて気候変動対策を着実に推進していくこと、中期目標として、R12 (2030) 年度において、温室効果ガスを H25 (2013) 年度から 46%削減することを目指し、さらに、50%の高みに向けて挑戦を続けていくという新たな削減目標も示されました。

H19 (2007) 年 1 月に町では、事務事業に伴い自ら排出する温室効果ガスの削減を図ることを目的として「南幌町地球温暖化防止実行計画」を策定し、第 2 次、第 3 次実行計画を経て、R3 (2021) 年 3 月に第 4 次南幌町地球温暖化対策実行計画を策定しましたが、R3 (2021) 年 10 月に国の地球温暖化対策計画が改定され、目標値が上方修正されたことから、R5 (2023) 年 3 月に第 4 次南幌町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の改定を行いました。なお、温室効果ガスの排出削減目標は、政府実行計画及び北海道実行計画等を踏まえて R12 (2030) 年度に、H25 (2013) 年度比で 50%削減することを目指しています。

1 令和 4 (2022) 年度の実行計画における対象範囲(施設・公用車等)について

対象範囲は、本町が行う全ての事務・事業とし、対象施設は一部見直しを行い下記一覧表のとおりとしています。(行政区・町内会で維持管理している指定管理施設は除く)

【対象施設一覧】

分類	施設名
総務課	南幌町役場庁舎、夕張太ふれあい館、公用車、防犯灯
まちづくり課	工業団地広告塔、オンデマンド交通
住民課	南幌墓地
保健福祉課	南幌町保健福祉総合センター、公用車
産業振興課	南幌町ふるさと物産館
都市整備課	南幌町総合保安センター、柳陽団地集会場、公共下水道施設、夕張太浄化センター、公営住宅受水槽室、排水機場、稲穂公園、公衆用道路街路灯等、公用車、除雪機械、東町マンホールポンプ
生涯学習課	南幌町生涯学習センター、南幌町立学校給食センター、南幌町立南幌小学校、南幌町立南幌中学校、教員住宅受水槽室、南幌町スポーツセンター、南幌町農村環境改善センター、スクールバス
町立南幌病院	国民健康保険町立南幌病院、公用車
南空知消防組合南幌支署	南幌消防支署、消防分団、消防車等

※ 対象施設 : 34 施設 対象公用車 : 59 台 (ガソリン : 31 台 軽油 : 28 台)

## 2 温室効果ガス二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）総排出量の算定について

第4次実行計画（事務事業編）より、対象施設の新設及び廃止等による増減を含めた総排出量の算定を「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」第3条第1項の規定で定められている排出係数を用いて計算しています。（電気事業を除く）

電気事業に係る排出量の算定については、毎年度環境省が発表する「電気事業者別排出係数」の王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社及び北海道電力株式会社の当該年度排出係数を用いることとします。

### 【二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出係数】

ガソリン	軽油	灯油	A重油	LPガス
2.32kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	2.58kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	2.49kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	2.71kg-CO <sub>2</sub> /ℓ	3.00kg-CO <sub>2</sub> /kg

### 【電気事業者別排出係数】※R4.8より伊藤忠から北電に変更

事業者名	排出係数
王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社	0.525kg-CO <sub>2</sub> /kwh
北海道電力株式会社	0.549kg-CO <sub>2</sub> /kwh

### 【温室効果ガスの削減数値目標】

区 分	基準年度総排出量 H25（2013）年	削減率目標	目標年度総排出量 R12（2030）年
二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )	3,437,577 kg-CO <sub>2</sub>	50%	1,718,789 kg-CO <sub>2</sub>

## 3 令和4（2022）年度南幌町の温室効果ガス二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の総排出量について

R4（2022）年度の町の事務事業に伴い排出された温室効果ガス（二酸化炭素（CO<sub>2</sub>））の総排出量実績は、3,139t-CO<sub>2</sub>となり、基準年（H25）の総排出量と比較して、299 t-CO<sub>2</sub>減の8.7%の削減となりました。

R3（2021）年度比では、総排出量 653t-CO<sub>2</sub> 増、26.2%の増となりました。

	基準年度 H25（2013）年	実績年度 R4（2021）年	比較	削減率
CO <sub>2</sub> 総排出量	3,437,577 kg-CO <sub>2</sub>	3,138,572 kg-CO <sub>2</sub>	△299,005 kg-CO <sub>2</sub>	△8.7%

### 【基準年 H25（2013）年と実績年 R4（2022）年の比較】

項 目	基準年【H25】		実 績【R4】		増 減		
	使用量	CO <sub>2</sub> 排出量 Kg-CO <sub>2</sub>	使用量	CO <sub>2</sub> 排出量 Kg-CO <sub>2</sub>	使用量	CO <sub>2</sub> 排出量 Kg-CO <sub>2</sub>	削減率% H25比較
ガソリン	17,641 ℓ	40,927	21,430 ℓ	49,718	+3,789 ℓ	+8,791	+21.4
軽油	63,525 ℓ	163,895	74,134 ℓ	191,265	+10,609 ℓ	+27,370	+16.6
灯油	82,132 ℓ	204,507	91,059 ℓ	226,737	+8,927 ℓ	+22,230	+10.8
A重油	519,500 ℓ	1,407,845	520,700 ℓ	1,411,097	+1,200 ℓ	+3,252	+0.2
LPガス	2,577 kg	17,009	2,405 kg	15,873	△172 kg	△1,136	△6.7
電 気	2,344,605 kwh	1,603,394	2,289,428 kwh	1,243,882	△55,177 kwh	△359,512	△22.5
合 計		3,437,577		3,138,554		△299,005	△8.7

#### 4 南幌町の事務事業により排出された施設等別排出量について

R4（2022）年度における町の事務事業により排出された施設等別温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量は次ページの施設・公用車別の排出量内訳のとおりです。排出割合の大きい施設は、町立病院、スポーツセンター（町民プール含む）、保健福祉総合センター、南幌小学校、学校給食センターの順となりました。

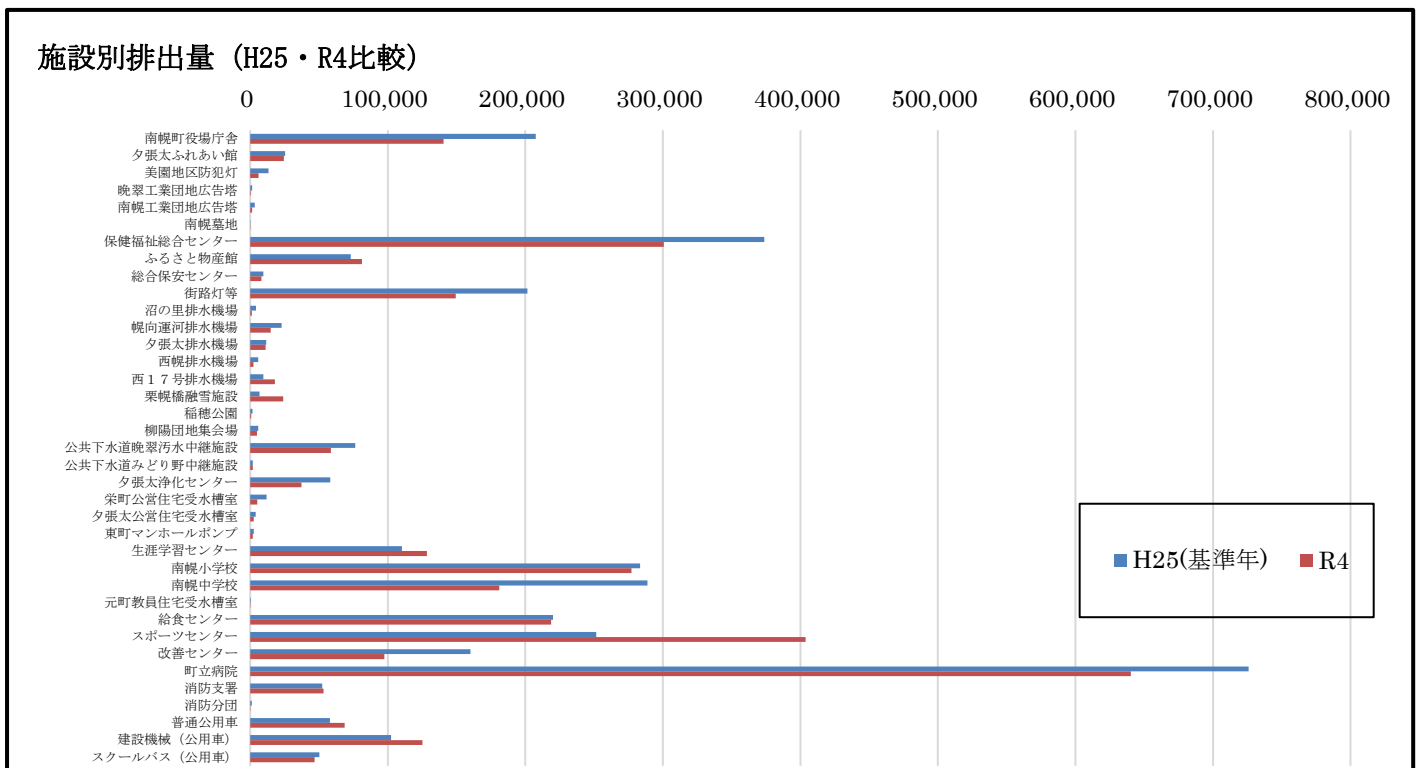
町立病院の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量 640.3 t-CO<sub>2</sub> は、総排出量の 20.4% を占め、基準年（H25）比 85.7 t-CO<sub>2</sub> 減、11.9% の減となりました。

R4（2022）年度、削減量が一番大きい、南空知消防組合南幌支署分団の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量は 0.4 t-CO<sub>2</sub> で、総排出量の 0.01% を占め、基準年（H25）比 0.9 t-CO<sub>2</sub> 減の 71.1% の削減となっています。

公用車使用で発生する温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量は全体で 241t-CO<sub>2</sub>、基準年（H25）比 30.2 t-CO<sub>2</sub>、14.2% 増となりました。R3 年 10 月から開始されたオンデマンド交通「あいるーと」の利用頻度が増えたことや、冬期間の除排雪作業に係る建設機械の利用が増加したため、排出量が増加したと考えられます。

#### 【施設・公用車別の排出量】

	基準年【H25】	実績【R4】	増減量	増減率
施設合計	3,226,742 kg-CO <sub>2</sub>	2,897,589 kg-CO <sub>2</sub>	△329,153 kg-CO <sub>2</sub>	△10.3%
公用車合計	210,835 kg-CO <sub>2</sub>	240,983 kg-CO <sub>2</sub>	+30,148 kg-CO <sub>2</sub>	+14.2%
総計	3,437,577 kg-CO <sub>2</sub>	3,138,572 kg-CO <sub>2</sub>	△299,005 kg-CO <sub>2</sub>	△8.7%



## 【施設・公用車別の排出量内訳】

(単位：Kg-CO2)

施設	基準年 H25	実績 R4	増減量	増減率	構成比 (R4)
役場庁舎	207,698	140,606	△67,092	△32.4%	4.48%
夕張太ふれあい館	25,470	24,390	△1,080	△4.3%	0.78%
美園地区防犯灯	13,288	6,015	△7,273	△54.8%	0.19%
晩翠工業団地広告塔	1,381	415	△966	△70.0%	0.01%
南幌工業団地広告塔	3,241	1,412	△1,829	△56.5%	0.05%
南幌墓地	301	96	△205	△68.2%	0.003%
保健福祉総合センター	373,783	300,624	△73,159	△19.6%	9.58%
ふるさと物産館	73,000	81,230	+8,230	+11.2%	2.59%
総合保安センター	9,564	8,186	△1,378	△14.5%	0.26%
街路灯等	201,652	149,501	△52,151	△25.9%	4.76%
沼の里排水機場	4,213	1,231	△2,982	△70.8%	0.04%
幌向運河排水機場	22,704	14,850	△7,854	△34.6%	0.47%
夕張太排水機場	11,651	11,138	△513	△4.5%	0.36%
西幌排水機場	5,755	2,401	△3,354	△58.3%	0.08%
西 17 号排水機場	9,585	17,989	+8,404	+87.6%	0.57%
栗幌橋融雪施設	6,660	23,910	+17,250	+259.0%	0.76%
稲穂公園	1,533	736	△797	△52.0%	0.02%
柳陽団地集会場	5,738	4,785	△953	△16.7%	0.15%
晩翠汚水中継施設	76,298	58,574	△17,724	△23.3%	1.87%
みどり野中継施設	1,958	1,764	△194	△10.0%	0.06%
夕張太浄化センター	58,177	37,217	△20,960	△36.1%	1.19%
栄町公営住宅受水槽室	11,982	5,225	△6,757	△56.4%	0.17%
夕張太公営住宅受水槽室	3,992	2,521	△1,471	△36.9%	0.08%
東町マンホールポンプ	2,659	1,980	△679	△25.6%	0.06%
生涯学習センター	110,264	128,442	+18,178	+16.4%	4.09%
南幌小学校	283,596	277,124	△6,472	△2.3%	8.83%
南幌中学校	288,766	181,094	△107,672	△37.3%	5.77%
元町教員住宅受水槽室	434	248	△186	△42.9%	0.008%
給食センター	220,078	218,718	△1,360	△0.7%	6.97%
スポーツセンター	251,592	403,763	+152,171	+60.4%	12.87%
改善センター	160,160	97,561	△62,599	△39.1%	3.11%
町立病院	725,937	640,239	△85,698	△11.9%	20.4%
消防支署	52,475	53,269	+794	+1.5%	1.7%
消防分団	1,157	335	△822	△71.1%	0.01%
普通公用車	58,038	68,780	+10,742	+18.5%	2.19%
建設機械 (公用車)	102,411	125,339	+22,928	+22.3%	3.99%
スクールバス (公用車)	50,386	46,864	△3,522	△7.0%	1.49%
総排出量	3,437,577	3,138,572	△299,005	△8.7%	100%

※対象施設は 34 施設

※ 59 台公用車(普通公用車 46 台・建設機械等 10 台・スクールバス 3 台)

※ 合計の数値は、四捨五入のため各施設の和と一致しない場合があります。

## 5 各項目別の排出量について

各項目別での町の事務事業により排出された温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の割合は、A重油使用による温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量が1,411.1 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の45.0%を占め、電気使用による排出量が1,243.9 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の39.6%、灯油使用による排出量が226.8 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の7.2%、軽油使用による排出量が191.3 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の6.1%、ガソリン使用による排出量が49.8 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の1.6%、LPガス使用による排出量が15.9 t-CO<sub>2</sub>で総排出量の0.5%の順になっています。（A重油→電気→灯油→軽油→ガソリン→LPガス）

### 1) A重油使用による排出

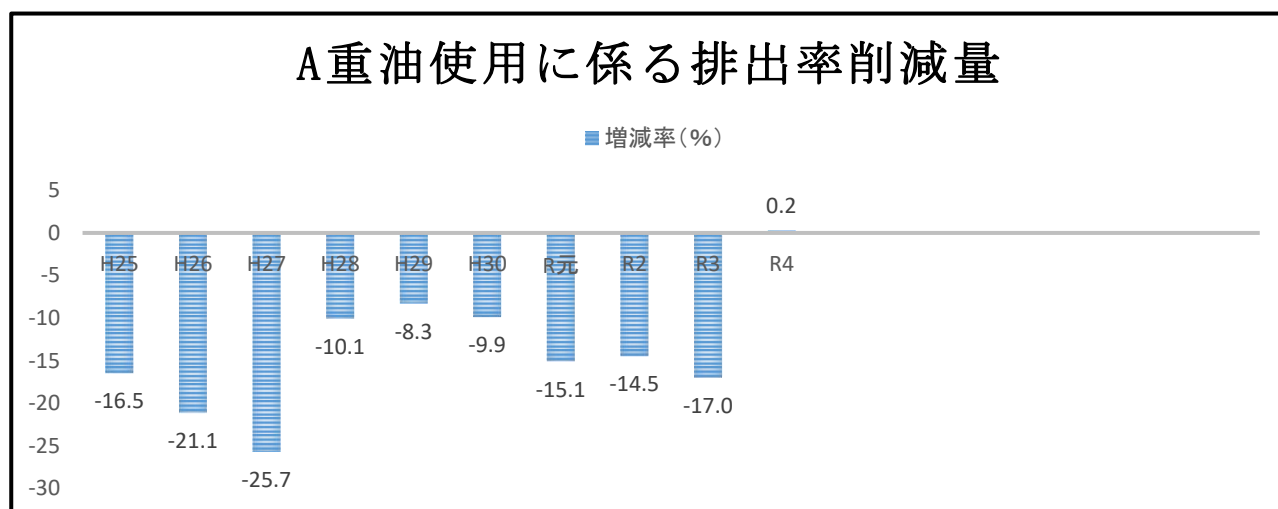
A重油は主に、施設の暖房等に使用しており、冬期間の気象状況（気温）に大きく左右されます。A重油の使用による温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の合計は1,411.1 t-CO<sub>2</sub>で基準年（H25）比3.3 t-CO<sub>2</sub>、0.2%の増加となりました。増加率が大きかったのは、スポーツセンター（町民プール含む）で、基準年（H25）比113.9 t-CO<sub>2</sub>、77.7%の増加となりました。H28に町民プールがオープンし、館内や水温の暖房として使用が増えたため大幅な増加となっています。なお、削減率が大きかったのは役場庁舎で、基準年（H25）比48.8 t-CO<sub>2</sub>、69.3%の削減となりました。R2の庁舎改修に伴い、A重油を利用した暖房を使用しなくなったためです。

【A重油使用による施設の排出量内訳】

（単位：Kg-CO<sub>2</sub>）

施設	基準年 H25	実績 R4	増減量	増減率	実績 R3	増減率
役場庁舎	70,460	21,680	△48,780	△69.3%	16,260	+33.3%
保健福祉総合センター	227,640	219,150	△8,130	△3.6%	238,480	△8.0%
ふるさと物産館	29,810	43,360	+13,550	+45.4%	43,360	0%
西17号排水機場	0	10,840	+10,840	+100%	10,840	0%
南幌小学校	184,280	184,280	0	0%	173,440	6.2%
南幌中学校	151,760	70,460	△81,300	△53.6%	92,140	△23.6%
給食センター	138,210	151,760	+13,550	+9.8%	173,440	△12.5%
スポーツセンター	146,340	260,160	+113,820	+77.7%	195,120	+33.3%
改善センター	70,460	75,880	+5,420	+7.6%	73,170	+3.7%
町立病院	357,720	340,105	△17,615	△5.0%	376,690	△9.8%
消防支署	31,165	33,062	+1,897	+6.0%	37,940	△12.9%
排出量合計	1,407,845	1,411,097	+3,252	0.2%	1,430,880	△1.4%

※合計の数値は、四捨五入のため各施設の和と一致しない場合があります。



## 2) 電気使用による排出

電気使用による温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の合計は1,243.9 t-CO<sub>2</sub>で基準年（H25）比 359.6 t-CO<sub>2</sub>、22.5%の削減となりました。基準年（H25）は北海道電力㈱の当該年度係数（0.688 kg-CO<sub>2</sub>/kwh）を使用し、R4年度は4～7月分については王子・伊藤忠エネクス電力販売㈱の当該年度係数（0.525 kg-CO<sub>2</sub>/kwh）を使用し、8～3月分については北海道電力㈱の当該年度係数（0.549 kg-CO<sub>2</sub>/kwh）を使用し算出しています。削減量が最も大きかった施設は改善センターで、基準年（H25）比 67.9t-CO<sub>2</sub>、76.0%の削減となり、削減の主な要因は必要最低限の電気の使用と H26 に多目的ホール内の電気設備をLED化したことによるものと考えられます。

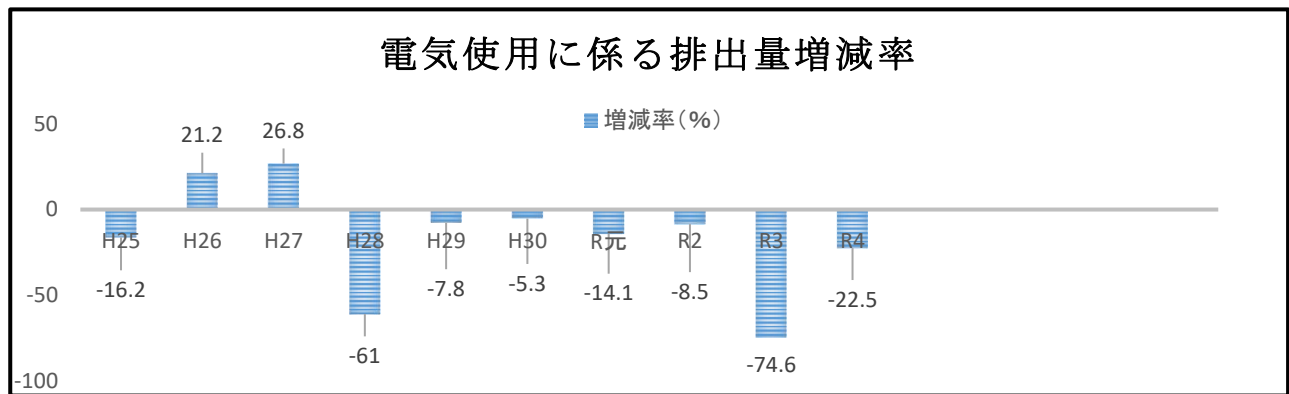
【電気使用による施設の排出量内訳】

（単位：Kg-CO<sub>2</sub>）

施設	基準年 H25	実績 R4	増減量	増減率	実績 R3	増減率
役場庁舎	133,401	117,766	△15,635	△11.8%	34,795	+238.4%
夕張太ふれあい館	8,842	7,376	△1,466	△16.6%	7,402	△0.4%
美園地区防犯灯	13,288	6,015	△7,273	△54.8%	7,103	△15.4%
晩翠工業団地広告塔	1,381	415	△966	△70.0%	589	△29.6%
南幌工業団地広告塔	3,241	1,412	△1,829	△56.5%	1,888	△25.3%
南幌墓地	301	96	△205	△68.2%	105	△8.6%
保健福祉総合センター	145,670	81,101	△64,569	△44.4%	27,160	+198.6%
ふるさと物産館	39,250	33,787	△5,463	△14.0%	9,739	+246.9%
総合保安センター	2,545	1,864	△681	△26.8%	2,003	△7.0%
街路灯等	201,652	149,501	△52,151	△25.9%	165,315	△9.6%
沼の里排水機場	4,213	1,231	△2,982	△70.8%	1,286	△4.3%
幌向運河排水機場	22,704	14,850	△7,854	△34.6%	14,047	+5.7%
夕張太排水機場	11,651	11,138	△513	△4.5%	13,163	△15.4%
西幌排水機場	5,755	2,401	△3,354	△58.3%	2,706	△11.3%
西17号排水機場	9,585	7,149	△2,436	△25.5%	7,502	△4.8%
栗幌橋融雪施設	6,660	23,910	+17,250	+259.0%	24,701	△3.3%
稲穂公園	1,533	736	△797	△52.0%	1,661	△55.7%
柳陽団地集会場	4,207	2,873	△1,334	△31.8%	3,882	△26.0%
晩翠汚水中継施設	76,298	58,574	△17,724	△23.3%	15,490	+278.1%
みどり野中継施設	1,958	1,764	△194	△10.0%	1,747	+0.9%
夕張太浄化センター	58,177	37,217	△20,960	△36.1%	40,080	△7.2%
栄町公営住宅受水槽室	11,982	5,225	△6,757	△56.4%	8,121	△35.7%
夕張太公営住宅受水槽室	3,992	2,521	△1,471	△36.9%	3,053	△17.5%
東町マンホールポンプ	2,659	1,980	△679	△25.6%	2,217	△10.7%
生涯学習センター	39,147	45,655	+6,508	+16.6%	12,899	+253.9%
南幌小学校	99,149	92,608	△6,541	△6.6%	25,422	+264.2%
南幌中学校	69,880	41,398	△28,482	△40.8%	10,782	+283.9%
元町教員住宅受水槽室	434	248	△186	△42.9%	290	△14.5%
給食センター	76,192	62,318	△13,874	△18.3%	18,523	+236.4%
スポーツセンター	104,629	141,173	+36,544	+34.9%	29,587	+377.1%
改善センター	89,464	21,531	△67,933	△76.0%	5,120	+320.5%
町立病院	332,451	248,163	△84,288	△25.4%	70,342	+252.7%
消防支署	19,946	19,551	△395	△2.0%	5,510	+254.8%
消防分団	1,157	335	△822	△71.1%	357	△6.2%
排出量合計	1,603,394	1,243,882	△359,512	△22.5%	574,587	+116.4%



※ 合計の数値は、四捨五入のため各施設の和と一致しない場合があります。



### 3) 灯油使用による排出

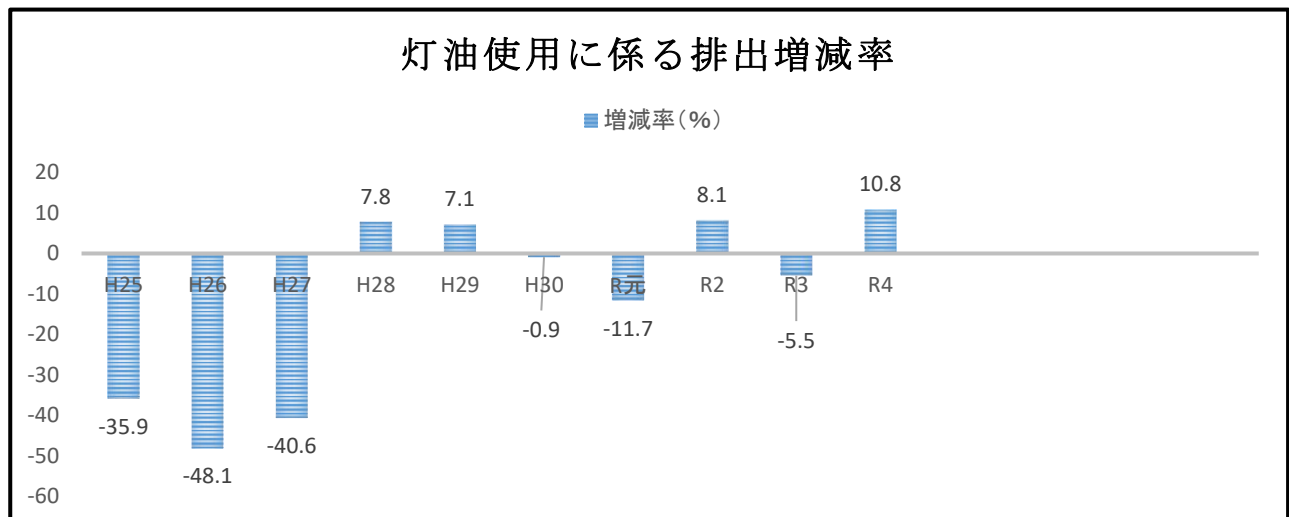
灯油使用による温室効果ガス(CO2)排出量の合計は226.8 t-CO2で基準年(H25)比22.3 t-CO2、10.8%の増加となりました。灯油を主暖房としている施設は、生涯学習センター、夕張太ふれあい館、総合保安センター、柳陽団地集会場となっています。スポーツセンターや改善センター、南幌小学校等が増加となりましたが、役場庁舎や消防支署において排出量の大きな削減が見られました。

【灯油使用による施設及び公用車の排出量内訳】

(単位：Kg-CO2)

施設	基準年 H25	実績 R4	増減量	増減率	実績 R3	増減率
役場庁舎	2,873	832	△2,041	△71.1%	473	+75.8%
夕張太ふれあい館	16,628	17,014	+386	+2.3%	20,117	△15.5%
保健福祉総合センター	473	0	△473	△100%	0	△100%
総合保安センター	6,999	6,305	△694	△10.0%	7,094	△11.2%
柳陽団地集会場	1,531	1,912	+381	+24.8%	1,345	+42.1%
生涯学習センター	71,117	82,787	+11,670	+16.4%	71,212	+16.2%
南幌小学校	134	224	+90	+67.1%	95	135.7%
南幌中学校	67,106	69,228	+2,122	+3.1%	60,044	+15.2%
スポーツセンター	623	2,430	+1,807	+290%	2,176	+11.6%
改善センター	45	97	+52	+115.5%	189	△48.7%
町立病院	30,776	45,863	+15,087	+49.0%	45,037	+1.8%
消防支署	189	45	△144	△76.2%	139	△67.7%
スクールバス	6,013	0	△6,013	△100%	1,706	△100%
排出量合計	204,507	226,737	+22,230	+10.8%	209,627	+8.1%

※ 合計の数値は、四捨五入のため各施設の和と一致しない場合があります。



#### 4) LP ガス使用による排出

LP ガス使用による温室効果ガス(CO2)排出量の合計は 15.9t-CO2 で基準年(H25)比 1.2t-CO2、6.7%の削減となりました。

基準年(H25)に排出量の無かった保健福祉総合センターの増減率は大きく増加しているものの、上記施設以外のほとんどの施設で排出量が減少となりました。

#### 【LP ガス使用による施設の排出量内訳】

(単位：Kg-CO2)

施設	基準年 H25	実績 R4	増減量	増減率	実績 R3	増減率
役場庁舎	964	328	△636	△66.0%	310	+5.8%
保健福祉総合センター	0	13	+13	+100%	0	+100%
ふるさと物産館	3,940	4,083	+143	+3.6%	4,132	△1.2%
総合保安センター	20	17	△3	△15%	26	△34.7%
南幌小学校	33	12	△21	△63.7%	0	+1,100%
南幌中学校	20	8	△12	△60.0%	4	+100%
給食センター	5,676	4,640	△1,036	△18.3%	4,574	+1.4%
改善センター	191	53	△138	△72.3%	0	+100%
町立病院	4,990	6,108	+1,118	+22.4%	6,184	△1.3%
消防支署	1,175	611	△564	△48.0%	686	△11.0%
排出量合計	17,009	15,873	△1,136	△6.7%	15,917	△0.3%

※ 合計の数値は、四捨五入のため各施設の和と一致しない場合があります。

